

2022年度

栃木労基署管内新『安全宣言』運動！

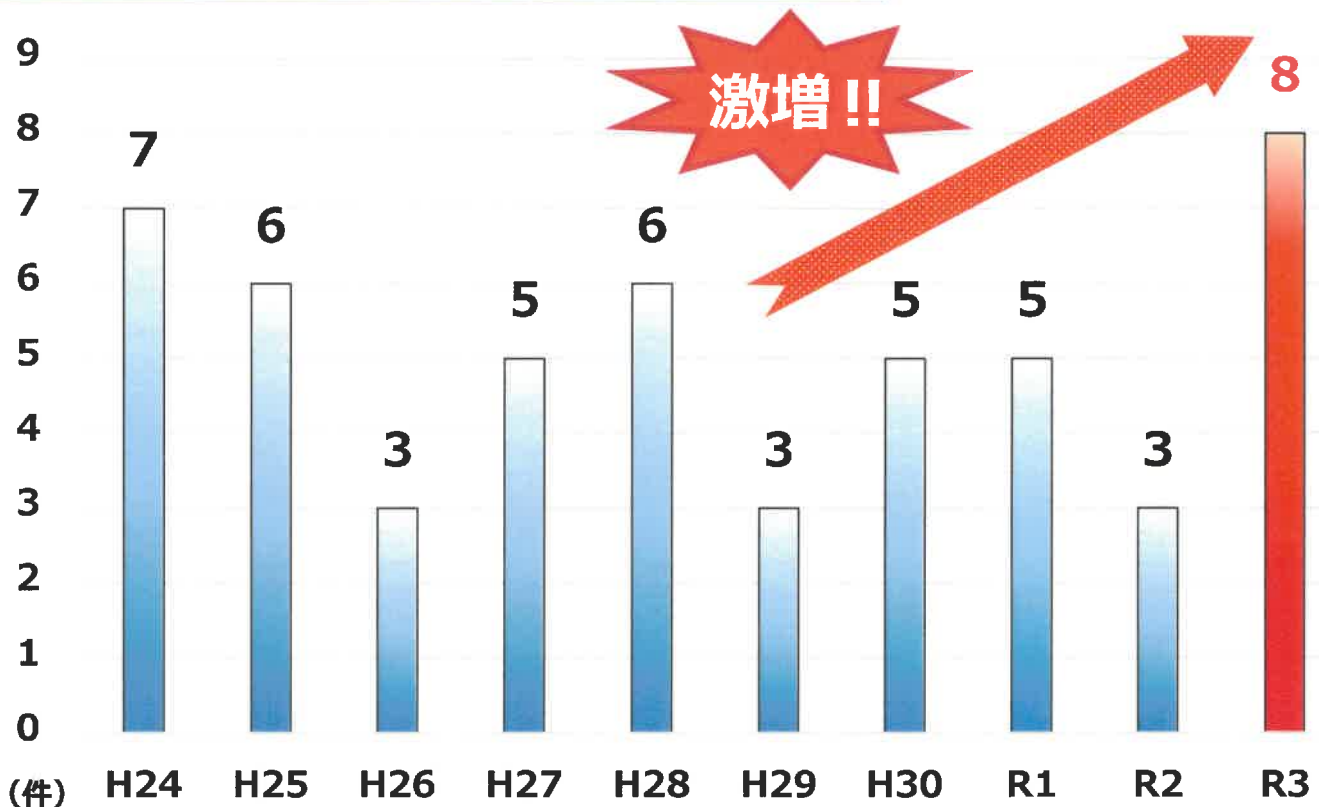
～激増した死亡災害、今年は絶対に起こさせない！～

死亡災害の現状

栃木労働基準監督署管内の令和3年における死亡災害は8件となり、前年と比べて5件も増加しました。令和3年11月には2週連続で死亡災害が発生し、死亡災害の増加に歯止めがかからない、大変憂慮すべき状況にあります。

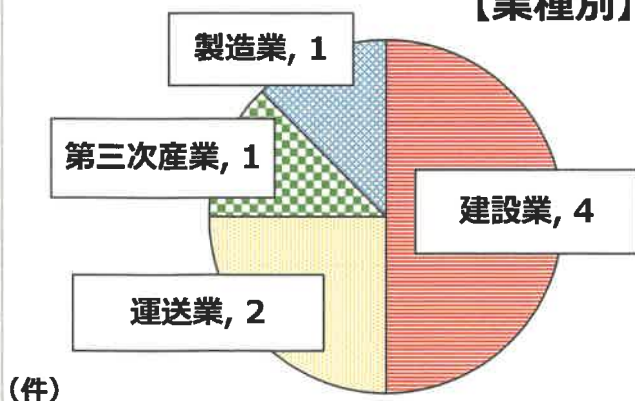
死亡災害については、過去10年間で最悪のペースで発生しています。

全産業における死亡災害件数【栃木監督署管内】

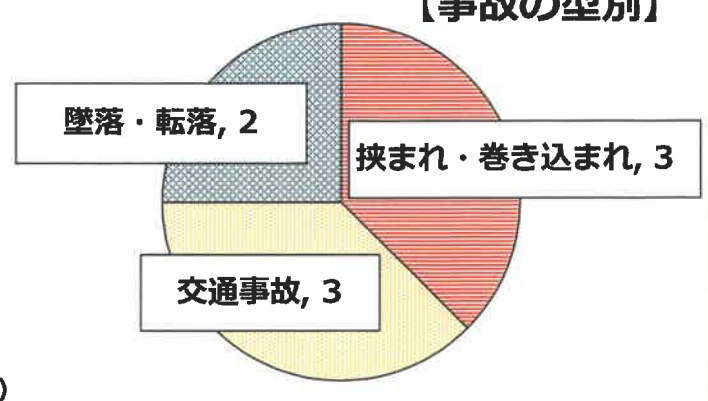


令和3年の死亡災害の内訳

【業種別】

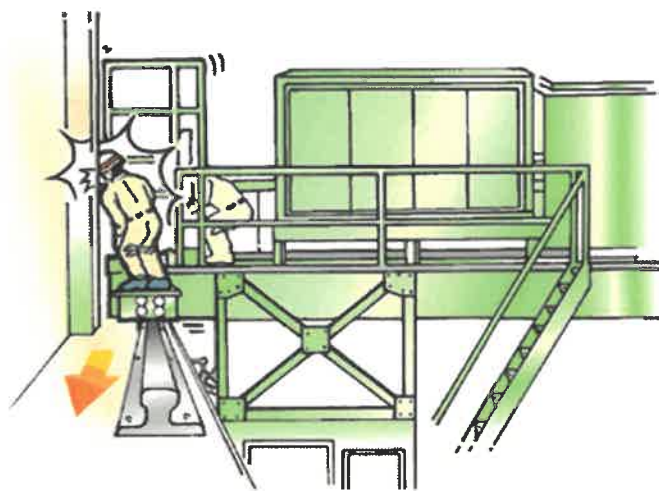


【事故の型別】



死亡災害事例 その1 天井クレーンの点検中に頭部を挟まれ死亡！！

被災者は、天井走行クレーンの走行車輪から異音が生じたため修理を行ったが、その後もクレーンサドルの下部から異音が続いたため、天井走行クレーンの点検歩道に乗って、手すりの隙間から頭を出し、クレーンを走行させながら異音の確認を行っていたところ、工場壁側に設置されたダクトと手すりの支柱に頭部を挟まれ、死亡したものの。



死亡災害事例 その2 後退してきたドラグ・ショベルに轢かれて死亡！！

上水道新設管設置工事現場において、被災者は、ドラグ・ショベルのバケットの前方で鋤簾を使って路面にはみ出してしまった砂利や泥を掘削面に寄せる作業を行っていた。

被災者がドラグ・ショベルの後方へ向かい、しばらくした後、ドラグ・ショベルの運転手がドラグ・ショベルを後退させたところ、後方にいた被災者を轢き、被災者は全身挫滅により死亡したものの。



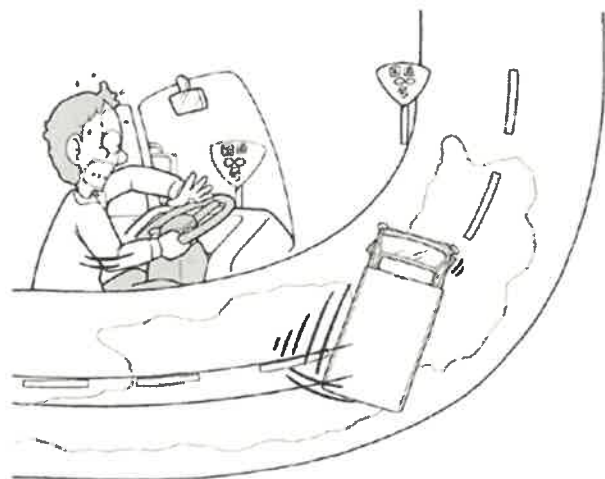
死亡災害事例 その3 木造住宅建築物の梁から墜落し死亡！！

被災者は、木造住宅建築工事の建て方作業中、高さ3メートルの梁上を移動する際に、ヘルメットは着用していたが、親綱や防網など墜落防止措置が講じられておらず、墜落制止用器具を着用していなかったため、風にあおられ、身体のバランスを崩し、1階床に墜落し死亡したものの。



死亡災害事例 その4 トラックを運転中、民家に激突して死亡！！

被災者は、トラックを運転して、つづら折りになっている山間部を下っていたところ、左カーブを曲がり切れず、対向車線の電柱やガードレールにぶつかった後、一般住宅に激突した。被災者は衝撃により運転席から投げ出され、身体を強く打ち、死亡したものの。



イラスト：職場のあんぜんサイト（厚生労働省）

その他の死亡災害事例

- ①被災者は、トラックの運転席のドアを開けたところ、風に煽られて運転席から墜落し、死亡したものの。
- ②被災者は、鉄骨造の建築物の解体工事現場において、解体用機械を運転中に、運転席とアタッチメント（交換用作業装置）の間に挟まれ、死亡したものの。

死亡災害の減少に向けて！いま一度 チェック!!

①	経営トップによる安全衛生方針の決意表明はおこなわれていますか？	<input type="checkbox"/>
②	基本的な安全ルールや、作業標準を守っていますか？	<input type="checkbox"/>
③	定期的に安全衛生教育を実施していますか？	<input type="checkbox"/>
④	作業開始前にKY活動を実施していますか？	<input type="checkbox"/>
⑤	ヘルメットなどの保護具は適切に着用していますか？	<input type="checkbox"/>
⑥	職場の整理・整頓がなされ、安全通路が確保されていますか？	<input type="checkbox"/>
⑦	あわてる、あせる、あなどる等の不安全行動をしていますませんか？	<input type="checkbox"/>
⑧	機械の安全装置や、カバーなどの安全設備は点検していますか？	<input type="checkbox"/>
⑨	機械設備の掃除や調整などの作業を行うときは運転を停止させていますか？	<input type="checkbox"/>
⑩	開口部や作業床の端部など、墜落の危険がある場所に手すりは付いていますか？	<input type="checkbox"/>
⑪	高所作業において、手すり等の設置が困難な場所では墜落制止用器具を使用していますか？	<input type="checkbox"/>
⑫	重機を運転する際は、作業計画の作成、誘導者の配置、資格の有無の確認をしていますか？	<input type="checkbox"/>
⑬	交通事故防止のため、安全運転教育の実施、交通安全情報マップを作成していますか？	<input type="checkbox"/>